

# ペットも家族 一緒に埋葬

三笠・北海道中央霊園

## 道内初 専用墓地を開設



ペットと一緒に入ることができる樹木葬墓地。周囲には木々が並ぶ

【三笠】市内の北海道中央霊園が、ペットの骨を納骨スペース(カロート)と一緒に入れることができる墓地を開設した。道内初の取り組みといい、同園は「家族の一員であるペットが死んだ後も一緒にいたいという思いをかなえられる」と話す。

墓地は永代供養で、カロート上の地面に名前を刻んだ石のプレートを設置し、周囲に木々が並ぶ樹木葬の形態。料金はプレート代などを含め2〜3体用14万6千円から、4〜5体用26万5千円からで、ペットの骨を入れない一般樹木葬と同価格とし

た。同園によると、道内では一般的に、ほかの利用者への配慮などから通常の墓のカロートにペットの骨を入れることができない。同園では2015年に永代供養でペット専用の合同墓を開設したが、「家族として一緒に埋葬したい」との要望が寄せられていた。首都圏ではペットを同じカロートで埋葬できる霊園が増えており、同園でも導入することにした。

7月20日に完成し、既に3件の予約があった。札幌市の介護士女性(54)は昨年死んだ飼い犬の骨をどうするか悩んでいたといい、「14年一緒に過ごしたので、お墓も一緒に入りたい」と申し込んだ。飼い犬と夫との3体分で予約した空知管内の女性(64)は「子どもがいないので3人で一緒に入れること、ペットを1体の家族として数えてくれるらしい」と話す。

問い合わせは同園 ☎01267・3・1511へ。(石橋治佳)